

**流域全体で実施する対策**

「逃げる」ための…

**情報伝達・避難  
(情報提供の取り組み)**



地先における河川氾濫  
や浸水の可能性を確認  
できます。



流域の雨量、水位状況等  
を確認できます。

【大阪府 洪水リスク表示図】  
<http://www.river.pref.osaka.jp/>

【大阪府河川室 河川防災情報】  
<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/>

【気象庁】 (出典: 気象庁ホームページより)  
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

【国土交通省 防災情報提供センター】  
[http://www.mlit.go.jp/saigai/bosai\\_joho/](http://www.mlit.go.jp/saigai/bosai_joho/)  
<携帯サイト>  
[http://www.mlit.go.jp/saigai/bosai\\_joho/i-index.html](http://www.mlit.go.jp/saigai/bosai_joho/i-index.html)

【大阪府河川室 画像公開システム】  
<http://www.osaka-pref-rivercam.info/>  
大阪府の管理河川に設置されたカメラ画像を提供しています。

【おおさか防災ネット】  
<http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>  
緊急情報、避難勧告・指示、地震津波情報などを提供しています。

防災情報を携帯電話で入手できます。  
下のQRコードを携帯電話で読み込むか、下記アドレスを入力し、空メールを送信してください。

**川の防災情報**

雨雲の動きや全国の川の  
水位などの情報を携帯電話  
で入手できます。  
<http://i.river.go.jp/>  
直接アクセスしてください



**大阪府河川情報**

身近な河川の水位や雨  
量の情報を携帯電話で入  
手できます。  
<http://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/mobile/>  
直接アクセスしてください



**防災情報メール**

地域に発令された警  
報・注意報、避難勧告な  
ど、防災情報をメールで  
携帯にお知らせします。  
[touroku@osaka-bousai.net](mailto:touroku@osaka-bousai.net)



**地域や関係機関との連携**

- 河川愛護活動への支援 (地域住民、NPO)
- 地域住民やNPO団体と河川環境の保全・再生・美化活動など連携した維持管理の実施
- ため池の雨水貯留機能の保全 (ため池管理者や関係団体)
- 住宅等の開発行為に伴う調整池の恒久化 (開発事業者)
- 農地・森林の保全 (水源涵養、保水機能)
- 建物の耐水化、土地利用の誘導 (河川氾濫時、流水時)
- 情報提供 (地域住民 豊能町、能勢町)



河川愛護活動への支援



美化活動等と連携した維持管理

**淀川水系猪名川上流ブロック河川整備計画 (原案) の詳しい内容について知りたい方は**

- (1) 以下のホームページに掲載しています。
  - ・大阪府河川室 (アドレス [http://www.pref.osaka.lg.jp/s\\_kasen/](http://www.pref.osaka.lg.jp/s_kasen/))
  - ・大阪府池田土木事務所 (アドレス <http://www.pref.osaka.lg.jp/ikedo/news/index.html>)
- (2) 以下の場所に資料を備えています。
  - ・大阪府 河川室 ・大阪府府政情報センター
  - ・大阪府 池田土木事務所・能勢町役場

閲覧と意見募集期間は、  
平成29年2月10日(金)から  
平成29年3月13日(月)まで

**ご意見はこちらまで**

《郵送・FAXの場合》  
〒563-0025  
大阪府池田市城南1丁目1番地1号  
大阪府池田土木事務所 河川砂防グループあて  
FAX 072-753-6604

《電子メールの場合》  
メールアドレス [ikedadoboku@sbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:ikedadoboku@sbox.pref.osaka.lg.jp) (大阪府池田土木事務所 あて)

いただいたご意見を踏まえ  
河川整備計画の内容の検討を  
進めてまいります。

**<概要版>**

**淀川水系猪名川上流ブロック  
河川整備計画 (変更原案)**



平成29年3月22日(水)  
平成28年度 第9回  
大阪府河川整備審議会

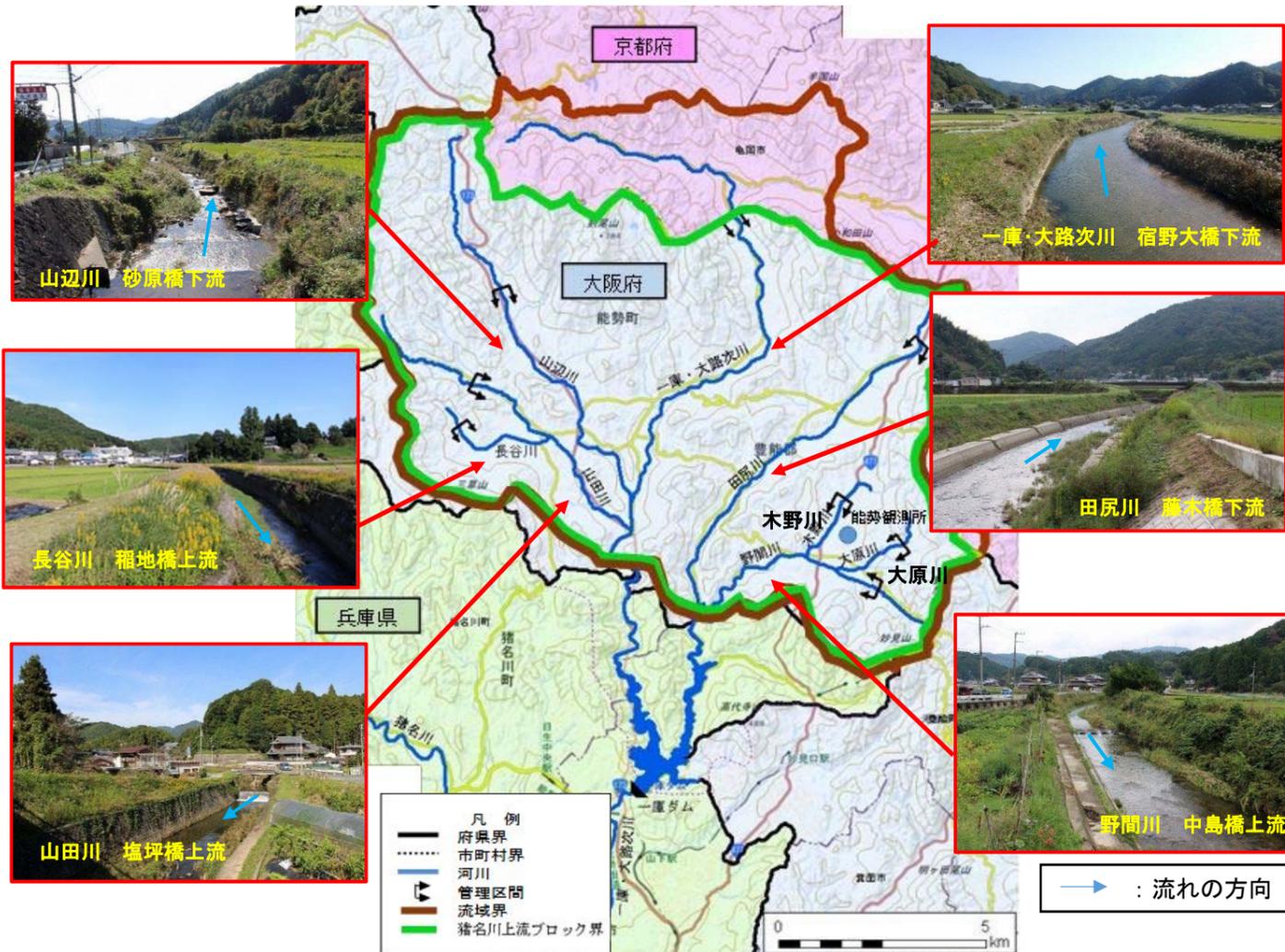
参考資料2

**淀川水系猪名川上流ブロック (流域) について**

山辺川 0.3km 付近 福井橋から上流を望む

- 流域市町 : 豊能郡能勢町、豊能郡豊能町
- 指定区間延長 : 一庫・大路次川 10.4km、山田川 4.7km、長谷川 2.3km、山辺川 5.5km、田尻川 8.3km、野間川 4.1km、木野川 1.9km、大原川 1.5km
- 流域面積 : 一庫・大路次川 63.1km<sup>2</sup>、山田川 12.8km<sup>2</sup>、長谷川 4.1km<sup>2</sup>、山辺川 18.4km<sup>2</sup>、田尻川 18.2km<sup>2</sup>、野間川 12.9km<sup>2</sup>、木野川 3.9km<sup>2</sup>、大原川 2.6km<sup>2</sup>

流域のほとんどが市街化調整区域で、山林と水田が土地の大半を占め、大阪府の中でも、のどかな農村空間の広がる豊かな自然環境が残された地域です。流域には、多くの文化財が存在します。



## 大阪府の目標

将来目標「大阪府河川整備長期計画 H8.3 策定」

一生に一度経験するような大雨(時間雨量 80 ミリ程度)が降った場合でも、川があふれて、家が流され、人が亡くなるようなことをなくす。

当面の治水目標「今後の治水対策の進め方 H22.6 策定」

【基本的な理念】人命を守ることを最優先とする。

【取組方針】

- 現状での河川氾濫・浸水の危険性に対する府民の理解を促進する。
- 「逃げる」「凌ぐ」施策を強化するとともに、「防ぐ」施設を着実に実施する。
- 府民が対策の効果を実感できる期間での実現可能な対策及び実施後の河川氾濫・浸水の危険性をわかりやすく提示する。

【当面の治水目標(今後 20~30 年)】

時間雨量 50 ミリ程度の降雨で床下浸水を発生させない。かつ、事業効率等を考慮し時間雨量 65 ミリもしくは時間雨量 80 ミリ程度の降雨で床上浸水を発生させない。

【河川情報の提供】

住民が的確に避難行動がとれるよう、河川氾濫や浸水に対する情報提供に努める。

- ※ 時間雨量 50 ミリ程度の降雨 : 10 年に一度発生する恐れがある降雨
- 時間雨量 65 ミリ程度の降雨 : 30 年に一度発生する恐れがある降雨
- 時間雨量 80 ミリ程度の降雨 : 100 年に一度発生する恐れがある降雨

## 総合的・効果的な治水手法の組み合わせ

### 河川

#### 治水施設の整備・保全(防ぐ)

河川堤防の決壊によるはん濫をできるだけ回避する等、河川を流れる水は可能な限りあふれさせない。(河川改修・堆積土砂除去など)

### 流域

#### 流出抑制(凌ぐ)

雨が降っても河川へ出る水量を減らす。(家庭での貯留施設の設置やため池の治水活用等)

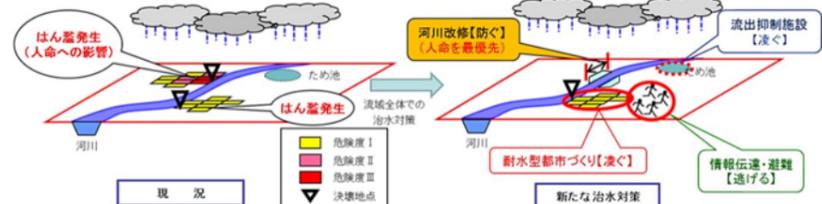
#### 耐水型都市づくり(凌ぐ)

河川からあふれても被害が最小限となる街をつくる。(家屋の耐水化・高床化などの促進)

#### 情報伝達・避難(逃げる)

河川からあふれそうなときはできるだけ早く逃げる。(洪水はん濫・浸水による危険性の周知、避難体制づくりの促進)

<流域全体での治水対策イメージ>



## 治水施設の保全(河川の維持)

### 維持管理の方法

- 堤防や護岸などの河川管理施設の定期点検や緊急点検の実施
- 地先の危険度など考慮して優先順位を決め、計画的な維持管理
- 土砂堆積や植生繁茂を定期的に調査し、対策を実施
- 河川管理施設の被災時には応急対策を実施し、出水後に速やかな機能回復を実施
- 許可工作物(取水堰や橋梁)などについても河川管理施設と同等の点検・補修を行わせるなどの指導
- 定期的な河川パトロールを実施し、違法な耕作や工作物の設置についての監視
- 不法投棄によるごみは、適宜回収

危険度等からの優先度、住民等のニーズに応じて、維持補修等の対策を実施する。



淀川水系猪名川上流ブロックで確認される魚類例(アカザ)



淀川水系猪名川上流ブロックで確認される魚類例(ミナミメダカ)



淀川水系猪名川上流ブロックで確認される底生動物例(タベサナゴ)



河川管理施設の点検

## 河川環境の整備と保全

住民等のニーズに応じて、河川環境に配慮した整備に努める。

猪名川上流ブロックは、主に山地を流れており、緑の多い自然空間が形成されているとともに、貴重な魚類や両生類、底生生物が生息、生育している。など

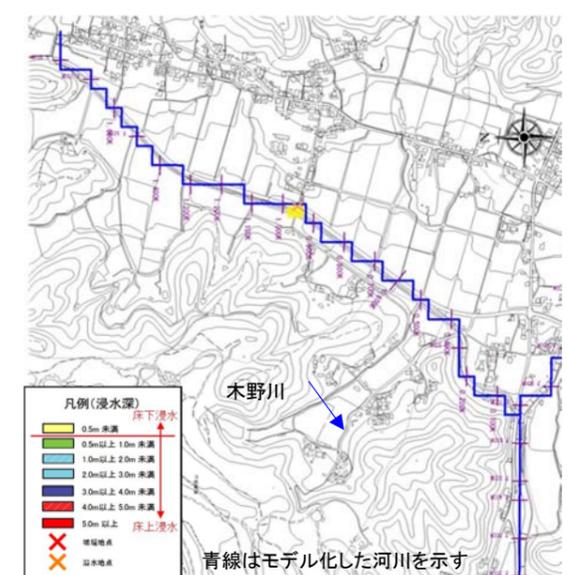
## 木野川の目標

現況河道において、時間雨量 50 ミリ程度の降雨で浸水は想定されない。また、時間雨量 65 ミリ程度、80 ミリ程度の降雨で浸水は想定されないことから、**現状で当面の治水目標達成とする。**

### 時間雨量 65 ミリ程度の雨が降った場合



### 時間雨量 80 ミリ程度の雨が降った場合



木野川の氾濫シミュレーション

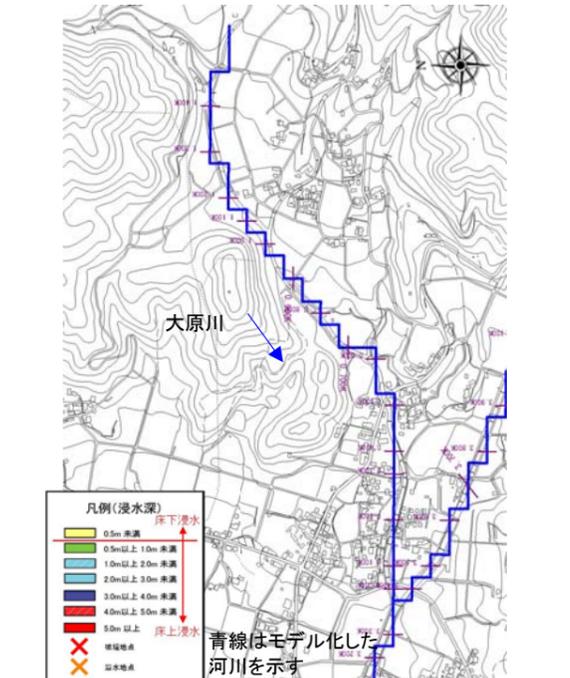
## 大原川の目標

現況河道において、時間雨量 50 ミリ程度の降雨で浸水は想定されない。また、時間雨量 65 ミリ程度、80 ミリ程度の降雨で浸水は想定されないことから、**現状で当面の治水目標達成とする。**

### 時間雨量 65 ミリ程度の雨が降った場合



### 時間雨量 80 ミリ程度の雨が降った場合



大原川の氾濫シミュレーション

### 田尻川の目標

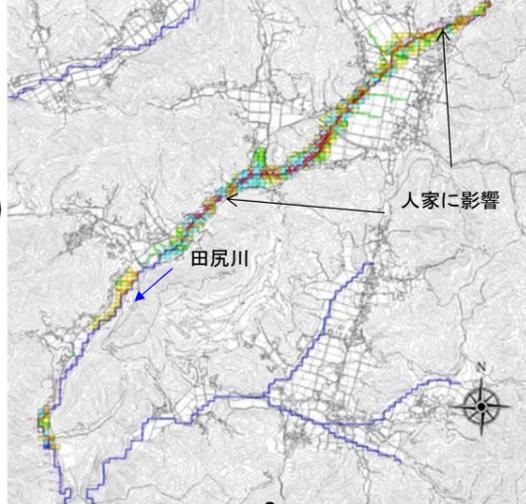
事業効率等を考慮して、時間雨量 65 ミリ程度の降雨による洪水で床上浸水を防ぐことを当面の治水目標とする。

### 田尻川で実施する整備

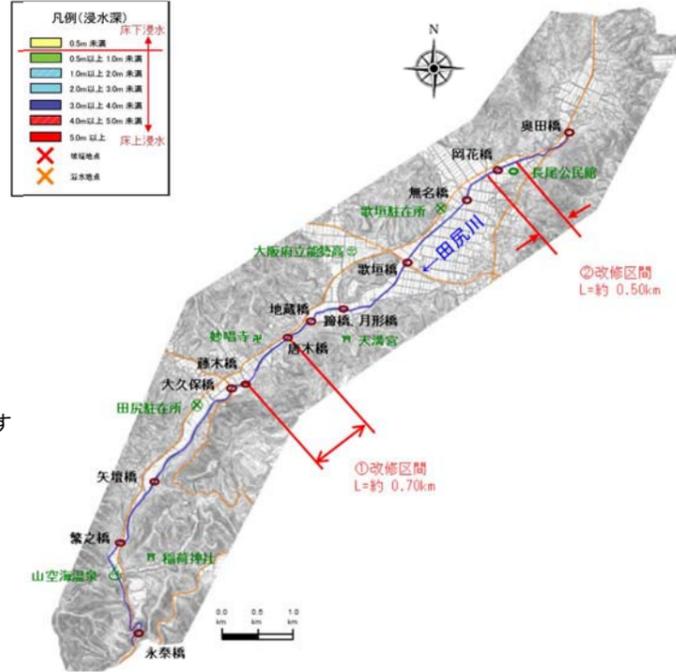
「防ぐ」ための…  
治水施設の整備（洪水対策）

#### 時間雨量 65 ミリ程度の雨が降った場合

人家に影響のある範囲で床上浸水が発生する

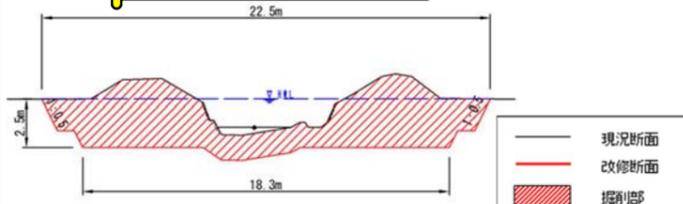


**田尻川** 流下能力が不足している藤木橋上流の約 0.70km 区間、岡花橋付近の約 0.50km 区間について、河道拡幅による洪水対策を実施する。



#### 整備断面例 (4.10km 付近)

青線はモデル化した河川を示す



### 野間川

事業効率等を考慮して、時間雨量 65 ミリ程度の降雨による洪水で床上浸水を防ぐことを当面の治水目標とする。

### 野間川で実施する整備

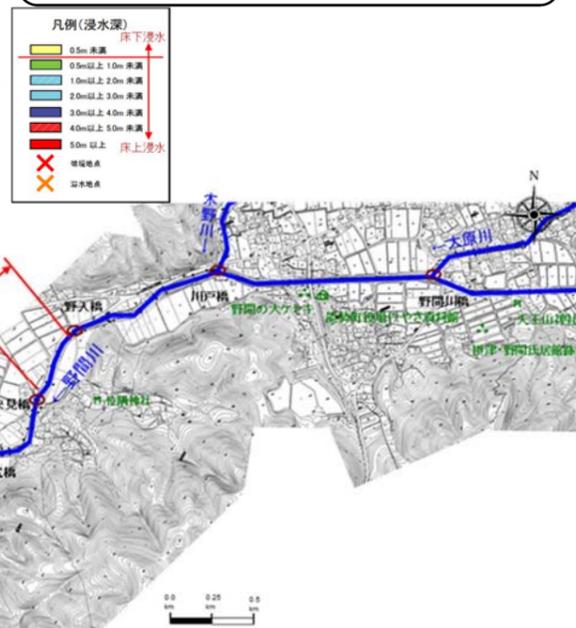
「防ぐ」ための…  
治水施設の整備（洪水対策）

#### 時間雨量 65 ミリ程度の雨が降った場合

人家に影響のある範囲で床上浸水が発生する

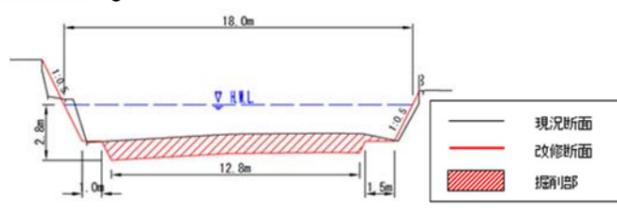


**野間川** 流下能力が不足している来見橋上流の約 0.40km 区間について、河床掘削による洪水対策を実施する。



#### 整備断面例 (1.90km 付近)

青線はモデル化した河川を示す



### 一庫・大路次川の目標

事業効率等を考慮して、時間雨量 65 ミリ程度の降雨による洪水で床上浸水を防ぐことを当面の治水目標とする。

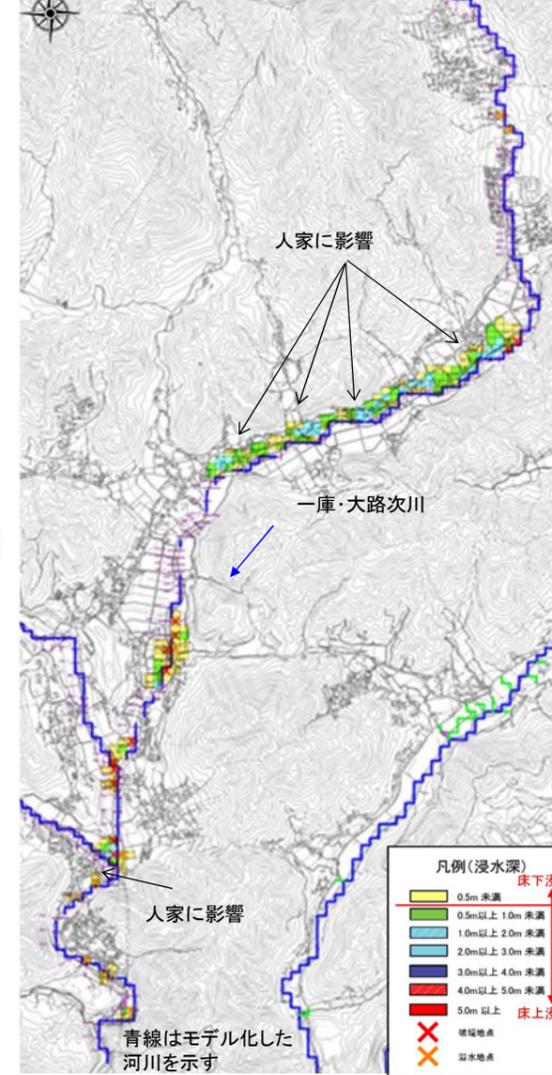
### 一庫・大路次川で実施する整備

「防ぐ」ための…

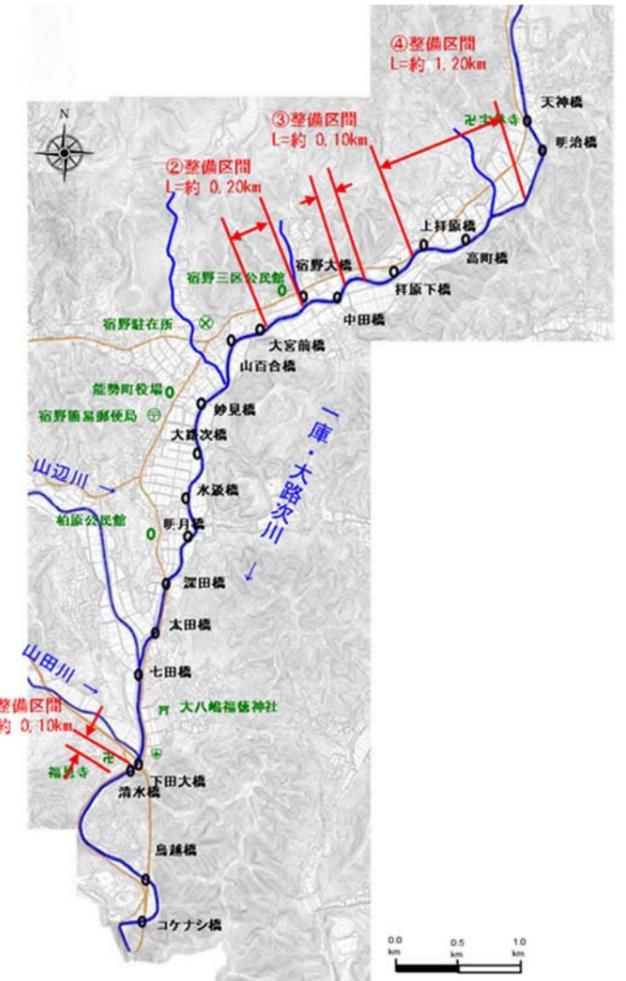
治水施設の整備（洪水対策）

#### 時間雨量 65 ミリ程度の雨が降った場合

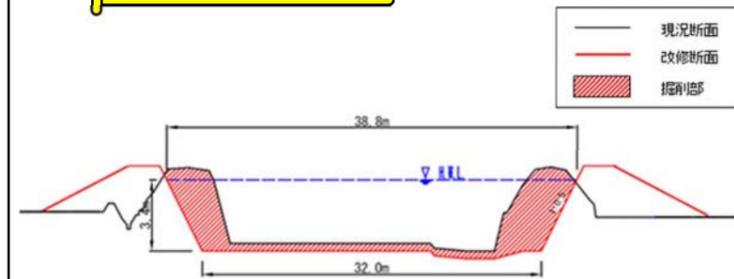
人家に影響のある範囲で床上浸水が発生する



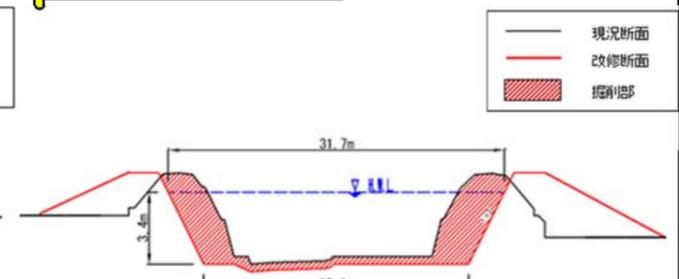
**一庫・大路次川** 流下能力が不足している清水橋下流の約 0.10km 区間、大宮前橋上流～宿野大橋付近の約 0.20km 区間、中田橋上流～拝原下橋下流付近の約 0.10km、上拝原橋下流～明治橋下流付近の約 1.20km について、河道拡幅等により洪水対策を実施する。



#### 整備断面例 (5.20km 付近)



#### 整備断面例 (6.50km 付近)



### 山田川の目標

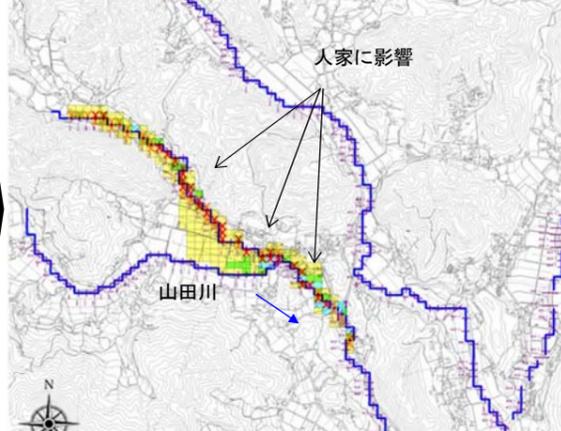
事業効率等を考慮して、時間雨量 65 ミリ程度の降雨による洪水で床上浸水を防ぐことを当面の治水目標とする。

### 山田川で実施する整備

「防ぐ」ための…  
治水施設の整備（洪水対策）

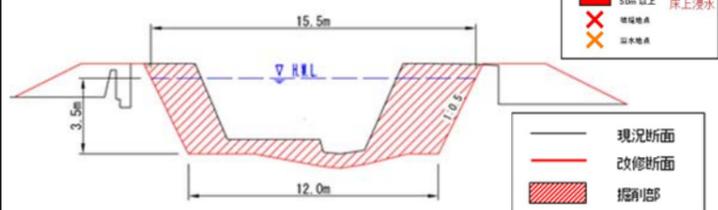
#### 時間雨量 65 ミリ程度の雨が降った場合

人家に影響のある範囲で床上浸水が発生する

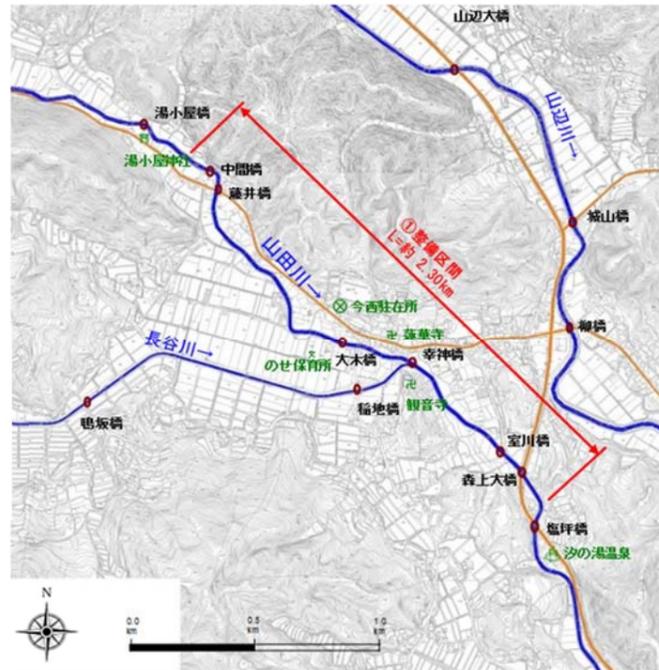


青線はモデル化した河川を示す

#### 整備断面例 (2.70km 付近)



**山田川** 流下能力が不足している塩坪橋上流～中間橋上流の約 2.30km 区間について、河道拡幅による洪水対策を実施する。



### 山辺川の目標

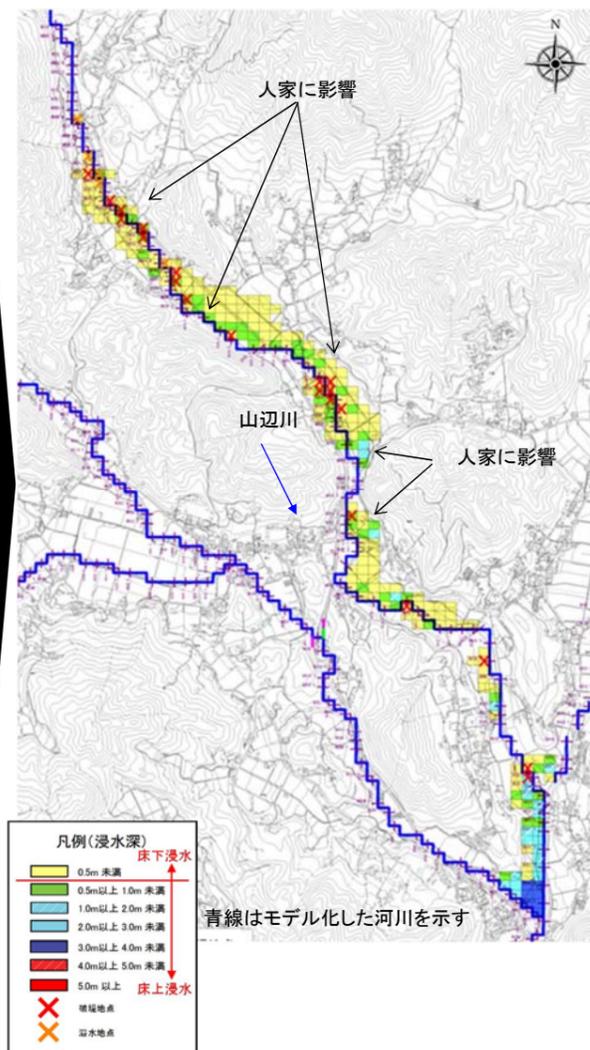
事業効率等を考慮して、時間雨量 65 ミリ程度の降雨による洪水で床上浸水を防ぐことを当面の治水目標とする。

### 山辺川で実施する整備

「防ぐ」ための…  
治水施設の整備（洪水対策）

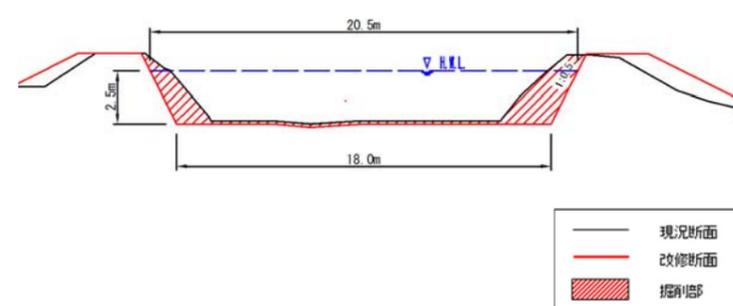
#### 時間雨量 65 ミリ程度の雨が降った場合

人家に影響のある範囲で床上浸水が発生する

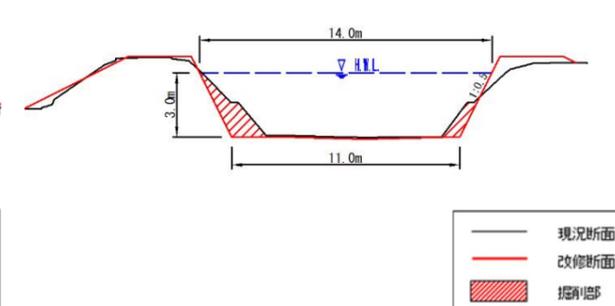


青線はモデル化した河川を示す

#### 整備断面例 (2.90km 付近)



#### 整備断面例 (4.00km 付近)



**山辺川** 流下能力が不足している柳橋上流～山辺大橋下流区間の約 1.20km 区間、山辺大橋上流～金谷橋下流付近の約 0.20km 区間、金谷橋下流付近～新砂原橋付近の約 0.80km について、河道拡幅等により洪水対策を実施する。

### 長谷川の目標

時間雨量 50 ミリ程度の降雨による洪水に対応できる河川整備により、時間雨量 80 ミリ程度の降雨による洪水でも床上浸水が発生しないと想定されることから、時間雨量 50 ミリ程度の降雨による洪水で床下浸水を防ぐことを当面の治水目標とする。

### 長谷川で実施する整備

「防ぐ」ための…  
治水施設の整備（洪水対策）

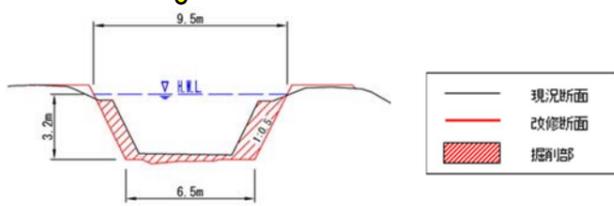
#### 時間雨量 50 ミリ程度の雨が降った場合

人家に影響のある範囲で床下浸水が発生する

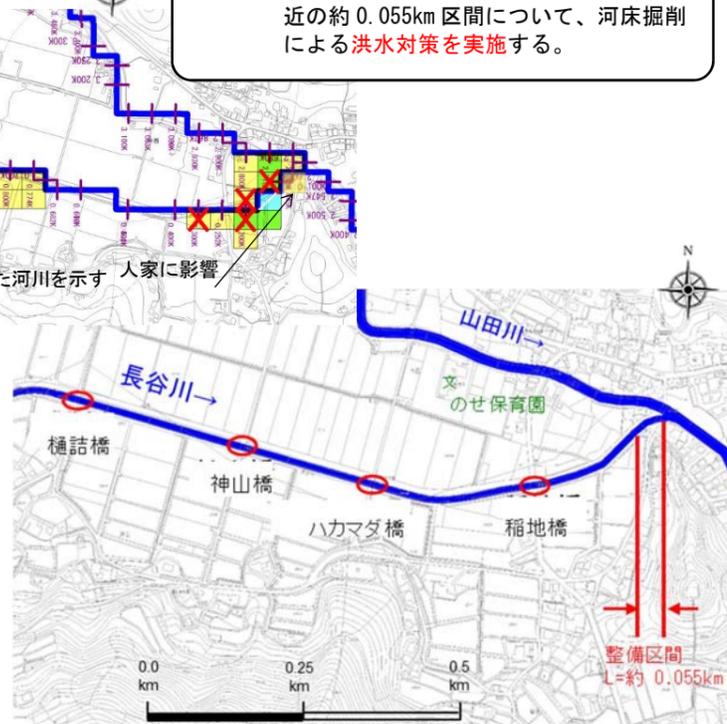


青線はモデル化した河川を示す

#### 整備断面例 0.10km 付近)



**長谷川** 流下能力が不足している山田川合流点付近の約 0.055km 区間について、河床掘削による洪水対策を実施する。



長谷川の氾濫シミュレーション

山辺川の氾濫シミュレーション